

就職奨励金
最大35万円

竹田市で働く方を応援します！

転職を考えている
方にもおすすめ！

知っていますか？ 介護のお仕事

やりがいと魅力のある仕事

日本は今、かつてない超高齢社会を迎え、介護の現場で働く人の重要性はますます高まっています。介護の仕事は大変だとか資格がないと働けないというイメージがありますが、初心者でも従事できる仕事です。また、国や地方公共団体では介護職を目指す方の修学支援などを行い、賃金水準の改善などの処遇改善の取り組みも進んできています。皆さん、介護の仕事に従事してみませんか？



介護職の重要性が高まっています！

2025年には3人に1人が65歳以上の高齢者になるとされ、今後社会はいっそう高齢化が進むと予想されています。介護職員の需要がますます高まっています。15~64歳の生産年齢人口が減少するため、介護事業所は人手の確保が厳しくなっています。地域の介護・福祉を支えるため、介護人材の確保が必要です。ふるさとの未来を支える「やりがいと魅力」のある介護のお仕事に従事してみませんか？

介護職員の必要数
(推計)

233万人

約22万人

介護職員の不足数

280万人

約69万人

2023年

2040年

資格を取るとさらに活躍の場が広がります

終了後、ホームヘルパーとして働くことができます。

まずはここから
スタートしよう！

介護職員初任者研修

介護職の基本となる最初の資格です。自宅を訪問したり、施設で働くうえで必要になる基礎的な知識・技術を習得し、指示を受けながら介護業務を実践します。

- 「介護職員初任者研修」を受講し介護の基本的な技術・知識を身につける
- 一定の指示のもと、ある程度の仕事ができる
- 利用者のニーズや状況の変化を把握・理解し、その場に応じた介護を実践できる

受講費用の助成
受講費用の5/6を助成
(上限10万円)

実務経験を
積もう！

実務者研修

実務経験だけでは習得するのが難しい介護に必要な知識・技術に加えて、医療的ケアに関する知識と技能を習得します。これは介護福祉士の国家試験を受けるための必須要件になり

介護福祉士を目指すため
基本的知識・技能を取得
するための研修

国家資格を
手に入れよう

介護の現場でリーダーとして活躍

介護福祉士

お年寄りや体の不自由な方の介護をする専門職です。車いすでの移動補助、食事や入浴などの身体介護、施設利用者や家族からの相談に対してアドバイスします。介護ヘルパーの指導や、ケアプランの作成にも携わる現場のリーダーです。訪問介護、社会福祉施設、有料老人ホームなど求められる場は様々です。

- 「介護福祉士実務者研修」を受講し、より質の高い技術・知識を身につける
- 指示がなくても、一人前の仕事ができる
- 他業種との連携をとるための幅広い領域の技術・知識を身につけ、実行できる。

- 「介護福祉士」の資格を取得し、高度な専門性をもつ
- 多様な生活障害を持つ利用者へ質の高い介護を実践
- 介護技術の指導や他業種との連携のキーパーソンに！

学費貸付制度

介護福祉士養成施設の学生に対する修学資金などの貸付例
・修学資金(5万円以内/月)と入学準備金・就職準備金(各20万円)を貸付 ※県内の介護現場に5年勤務で返済免除

資格がなくても大丈夫

特別養護老人ホームやデイサービス事業所などで介護職として介護の仕事に従事しながら資格を取ることでもできます。

求人については「ハローワーク」または高齢者福祉課までお問い合わせください。
※「介護に関する入門的研修」も実施しています。
(市は11月開催。県は随時実施しています。)

「就職奨励金」で新規就職者をサポート！

10万円

6か月後



10万円

3年経過後



15万円

5年経過後

無資格でもOK → 研修を受講 → 介護福祉士を取得

市内の介護サービス事業所又は訪問介護事業所に、介護職の正規職員又は訪問介護員(非正規も可)として就職した、満60歳以下の方に、「就職奨励金」を支給します。



詳細はQRコードからご確認ください。



介護の仕事への「5つの誤解」

- ①資格・経験が必要？
2人に1人が未経験からスタート
- ②給与が低い？
他業種に引けを取らない給与や昇格制度
- ③残業が多い？
働く人の約半分が「残業ゼロ」
- ④肉体労働が中心？
デスクワークも多い
- ⑤離職率が高い？
約6割の職場が離職率10%未満
(シルバー新聞より)



奨学金の返還を支援します！

市内事業所に就職した30歳未満の方を対象に、返還金額の2/3(年20万円×10年)を補助します。

【申込期間】毎年1月～2月